

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスのぞみ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

9月

1日

法人（事業所）理念		法人：分かち合い共に生きる～豊かな地域社会の実現のため『地域になくてはならない存在』となることを目指します 事業所：1. 子ども・保護者・支援者の笑顔を大切にできる優しいクラブにします。 2. 子どもたちと未来創ります。 3. 福祉で『笑顔』を届けます。 4. 子どもたちの最善の利益を大切に、ひとりひとりの個性を尊重します。 5. 地域との関わりや交流の場を大切にします。						
支援方針		○遊びながら学ぶ支援・「子どもは遊ぶのが仕事」という言葉もあるように、障がいの有無にかかわらず、子どもにとって遊びはとても大事な成長のチャンスです。 ○季節を大切に療育支援・四季を感じる療育支援は子どもの成長だけでなく記憶に残る思い出を作るためにも大切です。 ○体育・文化活動の取り組み・体育活動・創作活動への取り組みをプログラムに積極的に取り入れることによって、ひとりひとりの子どもにあった感性を育むことが可能です。 ○感覚統合療法・感覚統合療法を取り入れた活動は子どもたちが進んで取り組みたいと思えるような内容のため、楽しみを見つけながら適した支援を行うことが可能になります。 ○個別療育・それぞれの抱えている課題や特性に配慮した、ひとりひとりにしっかり寄り添った個別支援の実現。						
営業時間		9時	00分	18時	15分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常におこなう基本の生活動作について ・ 健康的な生活リズムを身に着けるサポート（維持・改善） 睡眠、食事、排泄 ・ 定期的な心身の把握（毎日の観察・面談、個別活動） ・ 身だしなみの整え方 ・ 危機認知スキルの獲得（絵本・SST） ・ 食育（菜園体験） 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作） ・ リズム遊び、感覚教材、砂遊び、ボールプール、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等 ・ 姿勢や運動、基本的動作能力向上（専門職員による集団・個別療育） ・ トランポリン、サーキット、マット運動、ビジョントレーニング等 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数、大小、色等の基本的概念の習得（絵本・絵カード・パズル・積み木等） ・ 感覚を使い必要な情報を収集し認知機能の発達を促す（レゴ、鬼ごっこ、ボール遊び等） ・ 活動への切り替えの促しにタイマーを使用 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指さし、身振り等を用いた意思の伝達を育む ・ 言葉の習得（読み聞かせ・絵カード等を使ったSST）、発語を促す ・ コミュニケーション能力の獲得（小集団での集団遊び・運動療育・支援者との関わり） 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり遊びから集団・象徴遊びへの支援（ごっこ遊び） ・ 集団への参加、手順やルール理解（ルールのある遊び・役割分担） 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導後のフィードバックや保護者面談、ご家族の方へ向けたトレーニングを通じてお子さまの発達状況や支援のニーズの確認 ・ お子さまとの関わり、兄弟に関すること等の様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な移行先との調整、相談援助、連携 ・ 併用利用先（保育園・幼稚園・こども園）とのこどもの状態や支援内容の共有 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・ 通園先や併行利用先との情報共有 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施 ・ 職員の各種勉強会や研修への参加 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・ 季節の行事（お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス等） ・ 季節の制作 ・ 高齢者施設連携交流活動 						